

投 稿 規 定

1. 投稿論文は原則として日本腰痛学会学術集會に発表したものとするが、自由投稿も受理する。ただし、他誌に掲載したものや投稿中のものは受理しない。論文の採否は編集委員会で決定する。投稿論文の著者は6名以内で日本腰痛学会会員であることを原則とする。著者に上記条件を満たさないものが含まれる場合にはその論文の採否は編集委員会で決定する。
2. 投稿論文の研究は「ヘルシンキ宣言、動物実験の飼育および保管等に関する基準（昭和55年3月、総理府告示第3号）」あるいは各専門分野で定められた実験基準等を遵守して行われたものであること。
3. 投稿論文は原著、綜説、症例報告に分類し、論文の長さは以下に定めたものとする。
原著：本文4,000字以内、図表8枚以内
綜説：本文4,000字以内、図表8枚以内
症例報告：本文3,000字以内、図表6枚以内
4. 論文の構成と作成について
 - 1) 投稿にはオリジナル原稿1部とそのコピー2部、ならびに図表3セットが必要である。原稿はワードプロセッサでA4用紙にタイプし、行間1.5行、フォントは明朝体（12ポイント）、余白は上下左右とも2.5cmとする。学術用語は医学用語辞典（日本医学会編）または整形外科用語集（日整会編）に従うものとし、日本語化した外国語はカタカナで記載し、単位はSI単位を用いること。
 - 2) 原稿の構成は、(1)表題ページ、(2)和文要旨、(3)英文要旨、(4)本文、(5)文献、(6)図表とその説明とする。
 - (1) 表題ページには以下のことを記載する。
 - ①論文のタイトル、②著者名（6名以内）、③英文タイトル、④著者名のローマ字綴り、⑤所属、⑥キーワード（3個以内、日本語と英語を併記）、⑦連絡先の氏名、住所、電話番号、FAX番号、e-mailアドレス（可能であれば）
 - (2) 和文要旨は400字以内とする。
 - (3) 英文要旨は150語以内とする。
 - (4) 本文の構成は、①緒言、②対象および方法、③結果、④考察とする。
 - (5) 文献は原著・綜説は20編以内、症例報告は10編以内とする。主著者の姓のアルファベット順に配列し、本文中の引用箇所には文献番号を記入する。引用雑誌の略称はIndex Medicusに従い、バンクバー形式で記載する。著者が複数であれば3名まで記載し、それ以上は“ほか”または“et al.”と記載する。
雑誌：
柏木輝行、田島直也、平川俊一ほか。腰痛の疫学調査。日本腰痛会誌。1996; 2: 8-11.
Denis F. Spinal instability as defined by the three-column spinal concept in acute

spinal trauma. Clin Orthop. 1984; 189: 65-76.

単行本：

大井淑雄. 脊柱のバイオメカニクス. 松野誠夫編, 新臨床整形外科全書5巻A. 東京：金原出版；1984：37-47.

Andersson GBJ. Occupational biomechanics. In: Weinstein JM, Wiesel SW, ed. The lumbar Spine. Philadelphia, PA: Sanders; 1990: 212-224.

- (6) 図表はすべてA4用紙に記入または添付し、本文中に挿入箇所を指定する。表は(表1)、(表2)…、図は(図1)、(図2)…と番号をつける。図表には必ずタイトルをつけ、タイトルの記入箇所は表では上に、図は下とする。また、図には本文を併読しなくても理解できるように簡潔な説明を記載する。写真は白黒を原則とし、裏に図の番号、著者名、天地を明記し、A4用紙に剥がしやすいように貼付する。写真に矢印記号などが必要な場合にはトレーシングペーパーをかけ、その上から鉛筆で矢印を記入する。スライド写真やポラロイド写真は受け付けない。カラー写真を掲載したい場合には別途に料金を必要とする。既出版物から引用した図表を使用する場合には必ず引用の旨を記載し、引用に関しては著作権者に許可を得ること。

5. 編集および校正

編集委員会は論文の内容、用語、字句表現に修正を求めることがある。著者校正では単なる誤字脱字以外の修正は認めない。

6. フロッピーディスクでの投稿

論文がアクセプトされた場合、最終原稿は3.5インチのフロッピーディスクで投稿し、併せてプリントアウトされた原稿一部と図表1セットを添付する。フォーマットはMS-DOS/WindowsかMacintoshとし、使用するワードプロセッサのプログラムはWordPerfectかWordが望ましい。フロッピーディスクには主著者名、タイトル名、ワードプロセッサのプログラム名を記載すること。

7. 投稿する際には投稿論文チェック表を添付する。編集委員会による査読を受け、必要な修正を完了した原稿(最終原稿)を送付する。掲載後の論文・講演原稿・抄録の著作権は、日本腰痛学会に帰属する。

8. 掲載料は、日本腰痛学会会員については組頁4ページまでは無料、別刷は30部までは無料とする。

原稿の送り先：(書留にて送付のこと)

〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5

日本医科大学整形外科教室内

日本腰痛学会事務局

TEL (03)3822-2131(内線6742, 6754) FAX (03)5685-1796

平成18年11月18日改訂